

## 「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	土岐市	学 校 名	土岐市立泉西小学校			
校 長 名	山田 弘子	対象学年	全校	人 数	283人	
活 動 名	みどりの時間		時間数	70時間	継続年数	21年
題 材	① 自然環境（山野・河川・動物・植物・その他） [ ] ② 歴史（出来事・○史跡・先人・その他） [古墳の見学 西っ子オリエンテーリング] ③ 文化（芸能・芸術・民話・風習・○その他） [昔遊びの伝承 ] ④ 地場産業（農業・水産業・○伝統工芸・その他） [陶芸教室 ] ⑤ 絆を深め、よりよりふるさとをつくる活動 [ミュージカル発表 ] ⑥ その他（ ） [地域探検 ]					
複数年継続するための工夫改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の特色ある活動としての位置付けを明確にし、学校運営の中に組み込んでいく。</li> <li>・総合的な学習の時間や生活科の時間を計画的に利用し、学年ごとに課題をもちながら地域とのかかわりのある活動を進める。</li> <li>・毎年、地域の方と連携を図り、外部講師として来校していただいたり、児童の校外活動にかかわっていただいたり、地域の方々の計画の中に組み込んでいただいたりしておく。</li> </ul>					
<p>1 ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の産業や地域の人々から、自分たちの住む地域について調べたり触れたりすることを通して理解を深め、これからの地域の一人としての心を育てる。</li> </ul> <p>2 活動の概要</p> <p>(1) 全校（西っこオリエンテーリング）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校児童が地域を探検し、仲間のよさと地域について知ることができる。全学年を縦割りグループ構成にし、高学年の児童が低学年の児童を案内し、ゲームやクイズに答えながら、地域の歴史や産業にかかわる様子を自分たちの学習してきた範囲で伝えることができる。図工の時間を利用して、全校、作陶体験を行う。</li> </ul> <p>(2) 第6学年（地域見学・絆を深める活動・地域の歴史を知る）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「乙塚古墳」「段尻巻古墳」の見学を行い、地域の方から歴史を学び、教科書の時代と比較して学習することができる。</li> <li>・地域の皆さんに自分たちが作り上げたミュージカルを精一杯発表することで、感謝の気持ちを伝え、地域の方に泉西小学校の頑張りを伝える会を行う。</li> <li>・12月に戦争を体験された地域のお年寄りをお招きし、「戦争体験を聞く会」を行い、地域の歴史について詳しく知る。</li> </ul> <p>(3) 第5学年（地域見学・体験学習）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月に地域の企業である「TOTO」の見学に出掛け、自分たちの地域に全国とのつながりのある会社があることを学習するとともに、地域の企業とのつながりをもつことができる。</li> <li>・5月に地域の産業である「美濃焼」について調べ学習を行い、調べたことを基に、市の学芸員の方に詳しく説明していただきながら、地域の「おりべの里公園」「元屋敷窯」「美濃陶磁歴史館」等を見学する。</li> <li>・6月に地域の方の指導を受けながら、地場産業であり、伝統芸でもある、ろくろを使った茶碗作りの体験を行う。</li> <li>・1月・地域の方の指導を受けながら、自分の作った茶碗でお茶をたてる体験学習を行う。また、その後、茶碗づくりでお世話になった方をお招きして、お世話になったお礼をするとともに、茶碗づくりや美濃焼について自分たちが学んだことを発表する会を行う。</li> </ul> <p>(4) 第3学年（地域見学・体験学習）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月に地域を歩くことで、自分たちの住んでいる地域について知っていることを交流し合いながら、確かめることができる。</li> <li>・6月に地域の工業組合の方の指導を受けながら、ランプシェード作りを行う。地域の行事「あかりの夕べ」で全員の作品を展示し、親子で見学に出かける。</li> </ul> <p>(5) 第1学年（体験学習）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に秋見つけに出かけ、地域の自然に触れるとともに、拾ってきたドングリを使って地域の「ドングリ先生」に指導を受けながら、地域の皆さんとのかかわりをもつ。</li> <li>・12月に「むかし遊びの会」を構成する地域のシルバーさんに集まっていただき、昔からの遊びを一緒に楽しみながら教えていただく会を行った。</li> </ul> <p>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の歴史や伝統工芸を取り上げることで、地域を知るとともに地域の思いを大切に伝えてきている。そのため、地域の老人会から協力を得ることができ、どの会においても多くの方が講師として参加していただける。</li> <li>・かかわっていただくことへの感謝の気持ちを子どもたちも持っているため、児童との交流を気持ちよく行っていただけることで、長年にわたり、こうした交流が続いてきている。</li> <li>・学校の他の行事にも「趣旨や願い」をお話しして参加していただいている。また、ミュージカルにお誘いしたりするなど喜んで参加していただける機会を設け、学校や児童の様子を常に知っていただいている。</li> <li>・ミュージカルの発表は、地域からも楽しみにしていただいている。学校の伝統として支えていただき、鑑賞に来られることを楽しみにして喜んでいただいている。達成感を味わう場でもある取組を地域で支えていただいていると感じることができた。</li> </ul> <p>4 活動による児童生徒の変容（伸長・成長等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方や高学年の子どもの話から、自分たちの住む町は、古くから立派な産業が受け継がれてきていることを全校の子どもが知ることができた。</li> <li>・詳しく学習していく中で、地域に受け継がれた産業であることに興味をもった。更に、調べ学習を進めようとする子どももいた。</li> <li>・立派な茶碗を作り上げ、嬉しい思いを全員の子どもが感じた。自分で作ったお茶碗で飲むお茶に喜びを感じるとともに、地域で古くから作られてきた茶器がどのように使われてきたか、実感をもって理解できた。また、茶碗作りを直接自分が行わない児童も地域産業を見直し、大切にしたいという思いをもつことができた。</li> </ul>						